

しゃっちょうは行く!

Broaden your horizons ⑩6 ～さあ、視野を広げて!～



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

皆さんはベトナムの結合双生児ベトちゃん・ドクちゃんをご存じでしょうか? 先日、ドクさんがメディセレに遊びに来てくれました。お兄ちゃんのベトさんは2007年に亡くなりましたが、ドクさんは34歳になり、結婚して双子のパパになっています。

薬剤師の卵であるスクール生達も「教科書で見たドクさんに会えるなんて!」と大喜び。では、質問タイム! さまざまな質問が出てきました。

学生 「片方の足が痛いとき、2人とも痛みを感じるのですか?」

ドクさん 「いいえ。一人だけです。」

え!? そうなの??

学生 「片方が風邪をひいたら、二人とも風邪になるのですか?」

ドクさん 「いいえ、片方だけです。その後、うつることはありますが……」

ええ!? そうなの??? とても不思議です。

ドクさん 「兄と僕は臓器を共有していました。胃は半分こしました。でも、生殖器は僕がもらいました。兄は僕に臓器を譲ってくれたので、僕は兄の分も生きなければいけません。」
そうだったのですね……。

学生 「分離手術をした後はどんな気持ちでしたか?」

ドクさん 「繋がっていたときは、行きたい所がいつも違ったので、けんかばかりしていました。分離されて、自分の行きたい所に行けるようになったけれど、実は寂しかったです。」
なるほど。

学生 「枯れ葉剤を撒いたアメリカ軍のことはどう思っていますか?」

ドクさん 「アメリカ軍にも犠牲者が大勢いたので、恨んでいません。」

学生 「今までで一番嬉しかったことは何ですか?」

ドクさん 「双子の子どもが五体満足で生まれたことです。僕は枯れ葉剤影響第2世代です。第3世代の子ども達にどれほど影響が出るのかは分かりません。だから五体満足で生まれたときはホッとしました。」

ちょうど、七夕前でしたので、メディセレでは大きな笹にスクール生が「国家試験合格!」と願いを込めていました。ドクさんにもよかったら、願い事を書いたら? と言うと、「健康」と書いていました。双子のお子さん、桜ちゃんと富士山君に今後も枯れ葉剤の影響が出ないことを願っています。 Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子